川崎医療福祉学会第 70 回研究集会プログラム

日　　時：令和 8 年 11 月 20 日（金）　13：30～15：20
場　　所：川崎医療福祉大学　10 階大会議室

1．開会挨拶（13：30～）　　川崎医療福祉学会　会長　椿原 彰夫

2．研究発表（13：35～）

座長　竹中麻由美

(1) 小学校通常学級担任と特別支援学級担任の障害児童支援に向けた協働の現状と課題　（13：35～13：50）
医療福祉学研究科医療福祉学専攻修士課程　○竹内　博

(2) ASD 者の社会的カモフラージュの特徴　－行動、動機、および影響から－　（13：50～14：05）
医療福祉学研究科医療福祉学専攻修士課程　○島田 真衣
医療福祉学研究科医療福祉学専攻　諏訪 利明
小田桐早苗
長崎 和則

(3) 支援者が ASD の子どもの親を理解する意義　－TEACCH®の協働の視点から－　（14：05～14：20）
医療福祉学研究科医療福祉学専攻修士課程　○中村 純一
医療福祉学研究科医療福祉学専攻　諏訪 利明
小田桐早苗
重松 孝治
植田嘉好子

休　憩　（14：20～14：30）

座長　富田 早苗

(4) 初回訪問における認知症高齢者とのコミュニケーションスキルと共感の関連　（14：30～14：45）
医療福祉学研究科保健看護学専攻修士課程　○髙橋 洋子
医療福祉学研究科保健看護学専攻　石田実知子

(5) TEACCH 公認臨床家による Structured TEACCHing の実装　（14：45～15：00）
医療福祉学研究科医療福祉学専攻修士課程　○山﨑 隆之

(6) 遺伝医療と福祉の連携構築－認定遺伝カウンセラーと医療ソーシャルワーカーの場合－　（15：00～15：15）
医療福祉学研究科医療福祉学専攻修士課程　○中村 眞夕
医療福祉学部医療福祉学科　山内 泰子
千葉大学医学部附属病院感染制御部　葛田 衣重
成田赤十字病院遺伝子診療科　宇津野恵美
医療福祉学研究科医療福祉学専攻　升野 光雄

3．閉会挨拶（15：15～）　川崎医療福祉学会運営委員会　委員長　守屋 文夫